

沼津市立全中学校で

教育委員会事務局
学校教育課

英語パフォーマンステストを実施しました

直通 934-4809

令和4年11月からクロームブック端末を活用し、オンラインで生徒とALTが対話的なやりとりを行う新たな取組を市内の市立中学校全生徒を対象に実施しました。

■目的・概要

本市では、令和4年度から市立中学校全生徒を対象に、これまで生徒が「言語科:英語の時間」を通して学び伸ばしてきた自らの英語力を確認し、実践的な英語コミュニケーション能力のさらなる向上を目指して、市独自の統一パフォーマンステストを実施してきました。

全市共通内容のもと、クロームブック端末を活用し、オンラインで生徒とALTが1対1で対話的なやりとりを行う新たな取組です。



【パフォーマンステストとは】

筆記テストだけではなく、面接・対話・スピーチ・エッセイ等を取り入れた多面的・多角的なテストです。

■成 果

生徒の振り返りアンケート結果から、81.7%の生徒が「パフォーマンステストを通して、英語を話す力は向上する」と実感し、90.9%の生徒が「パフォーマンステストが楽しい」と回答しています。

「相づちやジェスチャーをもっと大きくしたほうがよいと思った」、「英語で臨機応変に対応できる能力が必要だと感じた」など、パフォーマンステストを通して、生徒が自分の課題を見つけ、次のステップにつなげていました。

担当教員の振り返りアンケート結果からも、94.7%の教員が「パフォーマンステストが市全体の英語指導の充実と改善につながっている」と回答しています。

担当教員の多くは、「話すこと」「聞くこと」に関する即興的な対話活動を増やしていくなど、日々の授業改善の必要性を感じています。

■今後の展開

今年度の成果を踏まえ、より実践的なやりとりに重点を置いたパフォーマンステストを目指し、来年度に向けて各学年の共通課題内容と評価基準をブラッシュアップしていきます。また、個々のテスト終了後の時間を有効に利用し、グループトークの中で生徒がALTからテストのフィードバックをもらったり、興味があることをALTへ質問したりする活動等をさらに進めていきます。

